

冬越し前に蜂群の衛生管理を徹底しましょう

セイタカアワダチソウが咲き始めました。いよいよ秋本番です。冬越しの準備を始めている方も多いと思います。今一度、衛生管理の徹底をお願いします。



①疾病対策

腐蛆病、ダニに対する予防対策として、投薬法があります。現在日本でみつばちに対して承認されている動物用医薬品は次のとおりです。医薬品を使用する場合は、適切に使用して病気を予防しましょう。

疾病名	原因	主成分	使用期間	使用禁止期間
アメリカ腐蛆病	細菌	ミロサマイシン	7日間	投与中・投与後14日間は、食用のハチミツ等採取することができない。
バロア病	ダニ	フルバリネート	6週間以内	食用のハチミツ等採取している期間は使用できない。
		アミトラズ		

※いずれの医薬品も春期・秋期の投与が有効とされています。

注意！ ハチミツから抗菌性物質が検出された場合、**商品回収・廃棄等の損害は、全額生産者の負担となる場合があります。**定められた用量・方法で投与しましょう。

◆医薬品を使用したら、使用記録をつけて保管しましょう◆

特にハチミツやローヤルゼリー等への残留を防ぐため、用法や用量を必ず守るようになるとともに、使用記録の帳簿を付けてください。

＜帳簿の記載項目一覧＞

- ① 使用年月日 ② 使用場所 ③ 医薬品の名称 ④ 対象群数・管理番号
⑤ 用法・用量 ⑥ 出荷可能年月日

②衛生管理

アメリカ腐蛆病の原因菌(*Paenibacillus larvae*)は、芽胞を形成する細菌です。通常の細菌に比べ、熱・乾燥・消毒薬に対する強い抵抗性を示すため以下の方法により消毒を行います。

《 腐蛆病予防に有効な消毒について 》

①火炎消毒:ガスバーナー等で焼く

②消毒薬による消毒:

- ・グルタルアルデヒド
- ・次亜塩素酸ナトリウム

★注意★

- ・消毒薬は蜜蝋などの汚れ(有機物)を取り除いてから使用してください。
- ・消毒薬は各商品の使用方法に準じて使用して下さい。
- ・消毒後は水洗を十分に行って下さい。

《平成27年度腐蛆病検査結果について》

今年度の当所管内における腐蛆病検査は終了しました。本年は、腐蛆病の発生はありませんでした。ご協力ありがとうございました。

今後も衛生管理に注意して病気の発生を防ぐとともに、日常の観察をこまめに行い病気の早期発見に努めましょう。

不明な点やみつばちに異変等があれば、
当所まで御連絡ください。



山梨県西部家畜保健衛生所

韮崎市本町3丁目5-24

TEL:0551-22-0771 FAX:0551-22-6728